

別紙

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社ケイハン福山工場

(2) 事業所の所在地

広島県福山市鋼管町1番地 J F E スチール(株)福山地区内

(3) 業種

練炭・豆炭製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成16年(2004)年度を基準年とし、平成23(2011)年度～平成27(2015)年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況
 《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a) 平成 年度	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c) 平成 年度	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
			平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： kg - CO₂ / t

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a) 平成16年度	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c) 平成27年度	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
			平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂	26.8	23.9 11	22.7 15.3	24.6 8.2	25.2 6.0		
非エネルギー 起源CO ₂	0						
メタン	0						
一酸化二窒素	0						
フロン類	0						
温室効果ガス 総排出量	26.8	23.9 11	22.7 15.3	24.6 8.2	25.2 6.0		
エネルギー消費 原単位(原油換 算kl)	0.0126	0.01091 11	0.00971 20.8	0.01077 14.5	0.01080 14.3		
実績に対する 自己評価	平成24年度10月ラグーンB Qの製造開始に伴ってCO ₂ の排出量増加						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	電気使用量 0.7kl/hを削減	LEDランプ器具への更新 (定期的に更新を継続)
2	蒸気使用量の軽減	蒸気使用量削減 20kl/年	蒸気ラインドレントラップの更新
3	5K保温蒸気削減	蒸気使用量削減 390t/年	混練機保温ジャケット装着により 蒸気吹込み量削減
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み (環境価値の活用等)

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	リサイクルの促進	製紙スラッジ [※] の10,000t/年のリサイクル (H25年度実績15,000t/年)	製紙スラッジ [※] の成型と製鉄所内使用
2	同上	ラグーンスラッジ [※] 30,000t/年のリサイクル (H25年度実績25,000t/年)	ラグーンスラッジ [※] の成型と製鉄所内使用

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。